



城南小学校 学校だより

令和元年11月1日(金)
校長 中嶋 英雄

<ホームページ>

<http://school.cts.ne.jp/~jonan/index.html>

明治15年・山岡鉄舟揮毫の校名額

子供たちが生きる未来

副校長 小杉 謙次

今の子どもたちは、未来の社会をどのように暮らしていくのでしょうか。時に、思いを馳せます。我が子の将来の夢は、「新幹線の運転士」。しかし、残念。近い将来に運転士という仕事はなくなり、自動運転になっていると思われまふ。昭和時代、駅の改札で切符切りの仕事は自動改札機へと変化していったように、処理的な仕事はロボットやAIが取って替わっています。「人の仕事なくなる」という流れを考えると、子供たちは今と違った社会に、間違いなく生きていくようです。

人工知能の権威であるレイ・カーツワイル博士は、少なくとも2045年までには人間と人工知能の能力が逆転するシンギュラリティ（技術特異点）に到達すると提唱しています。映画「ターミネーター」の世界が現実・・・人間がAIに支配されない分野は「芸術」と「哲学」だと言われています。

そんな時代を生きる子供たちに今、大切なことは、「10歳までの遊び」だそうです。教育改革実践家の藤原和博氏は、「10歳くらいまでの間に思いっきり遊べていない人間は、将来伸びない。」と言っています。「これは『情報編集力が伸びない』と言い換えてもいいでしょう。」と、警鐘を鳴らしています。直面する問題に対して、自分や他者のもつ知識、経験、技術を組み合わせて解決策を探っていく力が必要となります。その点、遊びには決まった正解はなく、想定外のことも二律背反なことも起きます。遊んでいるときに急に雨がふってきてしまったら、遊びを変えなければなりません。また、同級生と遊びに出かけた際、お兄ちゃんに小さい弟がついてきてしまったら、遊びのルールをどう変更すれば誰もが納得できて楽しめるか考えなければなりません。あらゆる場面で、状況を踏まえて仮説を立てる情報編集力・実践力が問われると言われています。

城南小学校では、子供たちの未来のために以下の3点に力を入れ、取り組んでいきます。

①「自分に自信がもてる」

- ・基礎基本を確実に身につける→複数指導体制 教科担任制 個別指導 帯学習 特別支援教育 指導法の工夫 実技研修等
- ・健康であり、体力をつける→朝のすっきり体操 歯磨きタイム テクニカルアドバイザーの活用 遊び場や道具の工夫等

②「なりたい自分に夢中になれる」

- ・今後の社会で求められる力を身につける→英語教育 日本の伝統・文化 キャリア教育 IT教育 環境教育 オリバラ教育等
- ・習慣を大切に→家庭の役割(学校はサポート) 基本的な生活習慣(自立心と自律心) 家庭学習 お手伝い SNSルール等

③「人や自然、社会と関わる」

- ・体験を通して、様々なことを感じ、考える→遠足・生活科見学・飼育栽培・異学年交流 地域との交流 地域行事への参加
- ・進んでコミュニケーションを図る→言葉の力(サイエンス・トレーニング) 聞く・話す力「伝え合う力を高める学習指導の工夫」 表現する力(「6年 東京プレゼン」等 発表の場の設定)

新しい時代の学習で必修化すべき領域として「環境」「防災」「平和」があげられます。10月は大雨による甚大な被害がありました。温暖化をはじめとする環境の悪化は、未来を生きる子供たちの将来を脅かします。スウェーデンの学生グレタ・トゥーンベリさんの訴えにも頷けます。新しい時代への準備をしつつも、学校が今まで行ってきたこと、教えてきたことを改めて確認することが大切です。日々の「あたりまえ」に感謝し、「喜びで過ごせる学校」づくりに取り組んで参ります。

11月の生活目標

力を合わせて気持ちのよい学校にしましょう

<11月の行事予定>

日	曜日	主な行事予定
1	金	わくわく城南ラリー 学芸会特別時間割始
2	土	スチューデントシティ(5年)
3	日	文化の日(祝日)
4	月	振替休日
5	火	小小交流遠足予備日(4年) 福栄会(5-1)
6	水	児童集会 研究授業(2-3のみ5時間授業)
7	木	安全指導日 就学時健診 5年以外午前授業
8	金	避難訓練
9	土	
10	日	
11	月	1・4年朝会 学芸会準備 5時間授業
12	火	鮫洲公園体育 東海G研究授業(3-2)
13	水	音楽朝会
14	木	鮫洲公園体育
15	金	鮫洲公園体育
16	土	
17	日	
18	月	全校朝会 1~5年5時間授業 係児童打ち合わせ
19	火	鮫洲公園体育
20	水	鮫洲公園体育
21	木	学芸会リハーサル(出演以外は通常授業) 前日準備
22	金	学芸会(1・3・5年とその保護者鑑賞日)
23	土	学芸会(2・4・6年とその保護者鑑賞日) 給食あり 5時間授業
24	日	東海道駅伝
25	月	振替休業日
26	火	福栄会(5-2) 東海Gクリーンレンジャー(放課後、希望者)
27	水	お笑いクラブ発表 研究授業(4-2)
28	木	東海G研究授業(2-1)
29	金	世界友達プロジェクト:ヨルダン(4年) 町探検(2年) 和太鼓(3年) 午前授業
30	土	

「社会科見学」

3年担任 松浦 香織

9月5日(木)に大田市場と武蔵小山商店街へ行ってきました。

大田市場では、まず始めに市場の方の話を聞き、市場の仕組みについて学習しました。特に、セリの時に使う指のサインに興味をもったようでした。次に、実際に場内の様子を見学しました。残念ながら、せりをしている場面は見ることはできなかったのですが、野菜や果物が入ったたくさんの段ボールや、カートに乗って荷物を運ぶ人たちを見て、普段なかなか見ることができない光景に驚いていました。

午後からは、武蔵小山商店街に行きました。グループごとに分かれ、お客さんに来てもらうための工夫について、お店の方にインタビューをしました。色々な工夫や努力に気付き、その後の学習につながりました。

初めての社会科見学は、とても学び多き学習となりました。

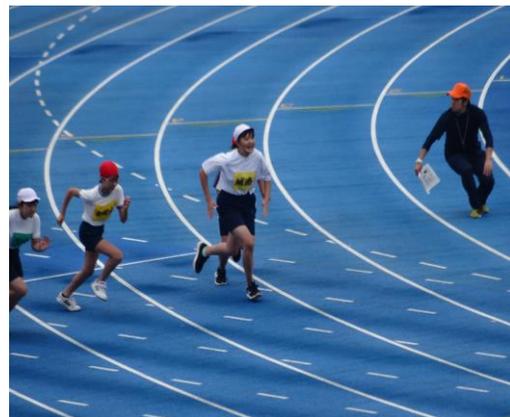
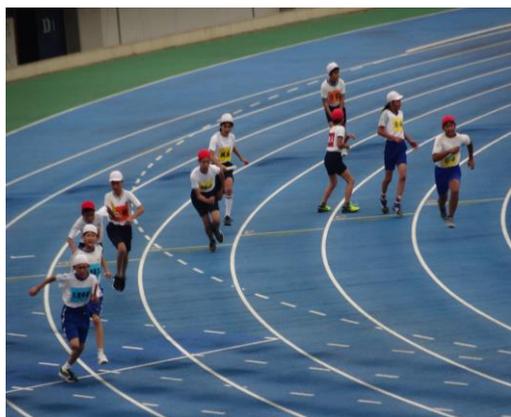


「連合体育大会」

6年担任 大津 淳

10月16日(水)に、品川区立小学校連合体育大会が駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場で行われました。参加した種目は、男女とも100m走、走り幅跳び、400mリレー、品川音頭でした。どの種目も全力で取り組み、友達を応援する姿が素晴らしかったです。結果は、6年2組の遠藤さんが男子100mで品川区3位に入賞するなど好記録が多く出ました。

また、他校の児童の競技を見て、レベルの高さを感じたり、同じ仲間として声援を送ったりするなど、とても貴重な交流の場にもなりました。練習期間が短く、練習場所の確保も難しい中、子ども達が一生懸命取り組み、とても充実した1日になりました。応援に来てくださった保護者の皆様、お忙しい中ありがとうございます。



「生活科見学」

2年担任 笠原 彩香

10月28日(月)に大井ふ頭中央海浜公園のなぎさの森に秋を見つけに行きました。なぎさの森には、1・2年生の足で片道1時間以上かかりましたが、1年生と2年生とで手をつないで落ち着いて歩くことができました。足の踏み場もないくらいどんぐりが落ちているのを見て、1年生のある子は、「どんぐり天国だあ。」と大きな声で叫んでいました。

2年生は野鳥を観察することもでき、望遠鏡を食い入るように覗いていました。帰り道も2年生が1年生の手を取って歩き、道に落ちている松ぼっくりをヘトヘトになりながら一生懸命拾っていました。1学期と比べ、1年生、2年生ともに道路の歩き方が上手になってきたことに成長を感じました。今回拾ったどんぐりやまつぼっくりは、1年生が「秋のおみせやさん」の材料にして、幼稚園や保育園の園児を招待して遊ぶ予定です。



「小小交流遠足」

算数少人数 山本 一乃

10月29日、城南小・浅間台小・城南第二小の3校で、葛西臨海水族園へ遠足に行ってきました。当日は、あいにくの雨でしたが、カッパを着て決行しました。

現地に着くと、3校合同グループで行動します。水族園の中は薄暗い上に混雑していましたが、子どもたちは、同じグループの友達がちゃんというか確かめながら、仲良くいろいろな魚を見て歩きました。お昼はバーベキュー場を借りて、雨に濡れないように気を付けながらお弁当を食べました。短い時間だったので、別れ際は名残惜しそうな表情をしていました。今までとは違う状況下の遠足でしたが、記憶に残る一日となりました。浅間台小とは、1月のイングリッシュキャンプも一緒に行きます。子ども達は、また交流できる日を楽しみにしています。

